

## ワーキングペーパーリスト

- No. 1 米地文夫・平塚明：遊牧民と狩猟民と農耕民の会合ところ  
——'98・'99中国“熱河山地”自然環境調査ノート—— (2000年1月1日)
- No. 2 土井時久：岩手山火山活動の観光入込みへの影響 (2000年3月31日)
- No. 3 土井時久：フードシステムの構造変動要因 (2000年3月31日)
- No. 4 元田良孝・高嶋裕一・堀籠義裕：中山間過疎地域の日常生活における情報通信の利用状況  
——岩泉・田野畑地域におけるアンケート調査結果—— (2000年5月22日)
- No. 5 Naofumi Muraki: Monotonic Convolution and Monotonic Lévy-Hincin Formula  
(2000年11月13日)
- No. 6 野崎道哉：費用便益分析の理論と応用—公共プロジェクトの経済評価— (2001年10月)
- No. 7 平塚明・豊島正幸・幸丸政明・由井正敏・佐野嘉彦・信夫隆司・山田晴義・米地文夫：  
八幡平地域を対象とした環境調査実習の試み  
——環境政策講座における学生指導の一方法として—— (2001年11月1日)
- No. 8 入試委員会ワーキング・グループ：  
総合政策学部の入試制度のあり方に関する調査・研究中間報告書  
——総合政策学部の将来構想に関する基礎研究（その1）—— (2001年11月)
- No. 9 元田良孝・高嶋裕一・堀籠義裕：  
ヨーロッパの公共交通に関する調査報告書（フィンランド、イギリス） (2001年11月26日)
- No. 10 元田良孝・阿部晃士：全国の火山防災マップ調査 (2002年2月28日)
- No. 11 細谷昂：ブラジル日本移民の生活と意識——努力、工夫、そして夢とアイディア——  
(2002年7月1日)
- No. 12 今井潤一・渡辺隆裕：戦略的思考を取り入れたリアル・オプション  
——離散2時点モデルによる分析—— (2003年6月18日)
- No. 13 米地文夫・平塚明：ハマナスの分布と名称についての植物地理学的研究 (2003年6月23日)
- No. 14 米地文夫・増子義孝：アジア・ナショナリズムとサウンドスケープおよび楽曲  
——インドネシアと日本の激動期の歌曲を中心に—— (2003年6月30日)
- No. 15 脇田健一：階層化された流域管理システムの構築 (2003年7月20日)
- No. 16 信夫隆司：ウェントのコンストラクティヴィズム (2003年7月22日)
- No. 17 信夫隆司：米国立公文書調査（2003年12月）報告書（第1報）  
——国務省公電にみる商業捕鯨モラトリアムの原点—— (2003年12月)
- No. 18 信夫隆司：岩手の捕鯨に関する文献解題 (2004年1月)
- No. 19 信夫隆司：「国連人間環境会議における商業捕鯨モラトリアム案に対するわが国の対応  
——外務省公文書を通して—— (2004年5月11日)
- No. 20 元田良孝・高嶋裕一・堀籠義裕：ダイヤモンド型交通システムの実態に関する調査報告書  
——帯広市あいのりタクシー・フレ愛りんバスを中心として—— (2004年8月19日)